

ベーシック生物

責任者・コーディネーター	生物学科 角井(蛭田)千鶴江 助教		
担当講座・学科(分野)	生物学科		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

医療従事者にとって生物学の知識は必須である。高等学校で履修する生物科目（「生物基礎」および「生物」）では広汎な分野を扱っているものの、習得した知識は各学部専門科目の講義を理解するうえで、必ずしも充分とは言い難い。ベーシック生物は、基礎学力調査テストにおいて、高等学校生物に相当するレベルの基礎生物学的知識・考え方を会得し定着させるべきと判断された学生を対象とする全学部共通科目である。本科目では、高等学校生物と各学部専門科目との関連や連続性に配慮しつつ、各学部に共通して必要な項目を中心に学習する。これにより、医療系大学学生に必要な生物学・生命科学の基礎的内容を学習し、専門科目への導入が可能なレベルの基礎知識を習得する。履修者は、シラバスに記載された毎回の講義内容を確認し、教科書の該当箇所について事前学修を行う必要がある。

・教育成果（アウトカム）

高等学校生物の中から、生命科学の基礎を学ぶために特に重要な項目の概要を確認し、整理する。さらに、細胞生物学・分子生物学の基礎的事項を学ぶことで、それぞれの生命現象を支えるしくみを細胞や分子レベルで理解するための基礎が身につく。これらの過程を通じて、各学部の専門科目に必要な生物学・生命科学の基礎知識を会得し、その知識を整理し関連づけて理解することで、生物学的思考力を習得する。（ディプロマポリシー：2）

・到達目標（SBO）

1. 細胞の基本構造と細胞膜の性質について説明できる
2. 細胞小器官および細胞骨格を挙げ、それぞれの構造と機能を説明できる
3. 細胞周期の各期について理解し、細胞分裂の過程を説明できる
4. 組織、器官、器官系について理解し、各器官の働きを説明できる
5. 受精、初期発生および老化について説明できる
6. 生体を構成する物質を挙げ、その性質を説明できる
7. 酵素の性質および生体内における役割を説明できる
8. ATP の役割と働きについて説明できる
9. 呼吸に関わる代謝系について説明できる
10. 遺伝の仕組みについて説明できる
11. DNA、遺伝子、染色体、ゲノムの違いについて説明できる
12. 遺伝子の構造と機能について説明できる
13. DNA の複製とセントラルドグマの各過程について説明できる
14. 遺伝子の発現調節について説明できる

15. 体細胞分裂と減数分裂の意義、違いを説明できる
 16. 遺伝子工学について基礎的事項を理解できる
 17. 神経系、内分泌系を介するホメオスタシスについて説明できる
 18. 免疫系について説明できる

・ 講義日程

(矢) 東 101 1-A 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/13	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	ガイダンスおよび C1*生命とは *使用教科書の章番号と対応している (以下同様)
4/20	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	C2 細胞の構造 ①細胞の構造と機能
4/27	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	C3 多細胞動物の体 ①組織、器官、器官系
5/11	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	C2 細胞の構造 ①細胞周期とその調節
5/18	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	C4 生命体を構成している物質
5/25	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	C3 多細胞動物の体 ②受精と初期発生
6/8	水	1	生物学科	三枝 聖 講師	C6 生命の設計図・遺伝子の複製と発現 ① 遺伝
6/8	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	C6 生命の設計図・遺伝子の複製と発現 ② 遺伝子の本体・DNA の構造と複製
6/15	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	C6 生命の設計図・遺伝子の複製と発現 ③ 遺伝子の発現 (転写・翻訳) と発現調節
6/22	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	C6 生命の設計図・遺伝子の複製と発現 ④ 減数分裂におけるゲノムの分配
6/29	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	C6 生命の設計図・遺伝子の複製と発現 ⑤ 遺伝子工学
7/6	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	C7 ホメオスタシス (恒常性)
7/13	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	C5 体内における物質代謝
7/20	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	C8 生体の防御・免疫系と疾患

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ZERO からの生命科学 改訂 4 版	木下勉 ほか	南山堂	2015
参	Essential 細胞生物学 原書第 4 版	Alberts ほか	南山堂	2016
参	ベーシック生物学	武村政春	裳華房	2014
参	ブルーバックス 新しい高校生物の教科書	柄内新 ほか	講談社	2006

・成績評価方法

試験 80%、授業態度 20%の配分とし、総点を 100 点として総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、参考書等・レジメを用いて予習・復習を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ビジュアルプレゼンター (XGA)	1	講義資料供覧
講義	書画カメラ・DVD プレーヤーセット	1	講義資料供覧
講義	デスクトップパソコン (DELL OPTIPLEX 9020)	1	講義資料作成、他
講義	ノートパソコン (ASUS ZENBOOK UX31E-RY256)	1	講義資料作成、他
講義	複合機一式 (Canon・Image Runner iR2230F)	1	講義・実習等の資料印刷

スタンダード生物

責任者・コーディネーター	生物学科 三枝 聖 講師		
担当講座・学科(分野)	生物学科		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

現在、医療従事者にとって生物学の知識は必須となっている。高等学校で履修する生物科目（「生物基礎」および「生物」）では広汎な分野を扱っているものの、習得した知識は各学部専門科目の講義を理解するうえで、必ずしも充分とはいえない。スタンダード生物は、各学部専門課程の生物系科目を履修する前に、高等学校生物科目の内容を含む基礎生物学的知識および考え方を確認・充実した方がよいと判断した学生を対象とする全学部共通科目である。履修者は基礎学力調査試験（生物）の結果をふまえ決定する。本科目は、高等学校生物と各学部専門科目との関連や連続性に配慮しつつ、本学各学部に共通して必要と思われる項目を中心に学習する。これにより、高等学校の生物科目の内容を学習しつつ、医療系大学の学生に必要なと思われる生物学・生命科学の基礎的内容を補充し、専門科目の導入部に相当する基礎知識を習得する。

・教育成果（アウトカム）

講義全体を通じて、高等学校「生物」にて学習する項目（「生命現象と物質」、「生殖と発生」、「生物の環境応答」）の概要を確認・復習しながら、それぞれの生命現象の背景にある分子生物学・細胞生物学の基礎的事項の知識を補充し、整理する。これにより、各学部専門科目にて要求される基礎生物学的知識を習得し、かつ生物学的思考力を涵養することで、本科目受講学生が専門科目に円滑に移行可能となる。（ディプロマポリシー：2）

・到達目標（SBO）

- 1.生命を定義し、生物の特徴を挙げることができる
- 2.ウイルス・原核細胞・真核細胞の共通点・相違点を理解できる
- 3.細胞小器官を挙げ、それぞれの機能を概説できる
- 4.細胞周期各期の事象を理解し、細胞分裂の過程を説明できる
- 5.受精に始まる初期発生の過程を概説し、分化・誘導などの現象を理解できる
- 6.生体を構成する物質を挙げ、それぞれの物質の分布・機能を理解できる
- 7.体内における物質代謝について例を挙げ、生合成・分解経路を説明できる
- 8.恒常性の維持について具体例を挙げ、説明できる
- 9.Mendel の遺伝の法則を確認し、伴性遺伝、母性遺伝を説明できる
- 10.ヒトの遺伝子について概説し、セントラルドグマの各過程を説明できる
- 11.遺伝子発現調節について概説できる
- 12.減数分裂の過程を概説し、有性生殖における減数分裂の意義を説明できる
- 13.遺伝子工学の基礎的方法・原理を説明できる
- 14.非特異的生体防御と特異的生体防御機構を分類し、概説できる

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/13	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	生命とは 生命を定義し、生物の特徴を列挙する。ウイルスは生物か否か検討する。
4/20	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	細胞の構造と機能 生命の単位としての細胞の特徴を確認し、原核細胞と真核細胞、および動物細胞と植物細胞の共通性と相違性を理解し、真核細胞のオルガネラの構造と機能を理解する。さらに、オルガネラ間の機能的連関をいくつかの例を挙げて解説する。
4/27	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	組織・器官・器官系 多細胞動物の細胞から個体へ至る体制を列挙し、それぞれの組織の特徴、器官・器官系の機能を説明する。
5/11	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	細胞周期とその調節 細胞周期各期について列挙し、各期の事象を理解する。チェックポイントによる監視、サイクリンやCdkによる調節を学習する。
5/18	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	受精と初期発生 受精に始まる初期発生の過程を両生類を例に概説し、各杯期の事象と分化・誘導を関連付けて整理する。
5/25	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	生体を構成する物質 細胞(生物)を構成している物質について有機物を中心に学習する。
6/8	水	1	生物学科	松政 正俊 教授	体内における物質代謝 同化と異化を定義し、生体内における炭素、窒素、エネルギーの循環と流れを解説する。
6/8	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	ホメオスタシス 神経系および内分泌系による恒常性の維持のしくみを、様々な例を挙げて解説する。
6/15	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	遺伝 Mendelの遺伝の法則を復習し、伴性遺伝、母性遺伝などの遺伝様式を具体例を挙げて学習する。

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
6/22	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	遺伝子の本体と複製 DNA複製に関わる酵素とそのはたらきを学習し、半保存的複製がどのようになされるか理解する。ラギング鎖の不連続複製やテロメアDNAの複製について学習する。
6/29	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	遺伝子の発現と調節 遺伝子発現について概説し、遺伝子発現調節機構として転写調節、遺伝子量補償としてエピジェネティクスについて学習する。
7/6	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	減数分裂によるゲノムの分配 減数分裂の過程を染色体の挙動に焦点を当てて概説し、遺伝的多様性が生じるしくみを解説する。
7/13	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	遺伝子工学 遺伝子操作の基本となる①切断(制限酵素)、②分離(電気泳動)、③増幅(クローニング、PCR)、④解読(塩基配列決定)の技術を紹介し、その応用例を概説する。
7/20	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	生体防御 非特異的生体防御について列挙し、概説する。免疫担当細胞の種類を学習し、それぞれの特徴や機能を理解する。細胞性免疫と細胞性免疫の過程を概説し、リンパ球の分化とMHCについて理解する。

・教科書・参考書等 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ZEROからの生命科学改訂4版	木下 勉 他	南山堂	2015
参	Essential細胞生物学 原書第4版訳書	Alberts 他	南江堂	2016
参	レーヴン・ジョンソン生物学原書第7版 [上]	Raven 他	培風館	2006
参	レーヴン・ジョンソン生物学原書第7版 [下]	Raven 他	培風館	2007

・成績評価方法

試験 80%、受講態度 20%の配分とし、総点を 100 点として総合的に評価する

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、参考書等・レジメを用いて予習・復習を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			

アドバンスト生物

責任者・コーディネーター	生物学科 松政 正俊 教授		
担当講座・学科(分野)	生物学科、法医学講座、機能生化学講座、細胞病態生物学講座、微生物薬品創薬学講座、生化学講座細胞情報科学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

アドバンスト生物は、入学時の基礎学力調査テストにおいて、高等学校生物（生物基礎・生物、旧課程では生物I・II）履修相当の知識を有すると判断された学生を対象とする医歯薬共通の選択必修科目である。医歯薬分野において生物学の知識は必須であり、常に学修しつづけるモチベーションを維持していくことが肝要である。本科目では、担当者が専門とする分野を中心にして、特に自然科学系および医療系の大学生に必要なと思われる生物学・生命科学の大学初等レベルの知見・考え方を提示する。

・教育成果（アウトカム）

医学、歯科医学、薬学、および生物学の専門家がそれぞれ提供する話題を傾聴し、そのエッセンスを抽出することにより、生物・生命科学の様々な視点、科学的な根拠にもとづいた論理的な考え方が身につく。また、境界領域における課題解決における多分野の専門家・多職種の連携の重要性が理解される。これらの過程において、生物学的な課題の設定の仕方やその解決へのプロセスの醍醐味を知り、生物学を学び続ける姿勢が身につく。（ディプロマポリシー：2）

・到達目標（SBO）

1. 生物学と、自然人類学など人間を対象とした学問との関係を概説できる。
2. 進化の産物としてのヒトの特徴を列挙できる。
3. 類人猿とヒトの相違、およびヒトの系統進化について概説できる。
4. 「性」と「生殖」について発生学・分子遺伝学的な議論を展開できる。
5. 生殖の様式や性比と、動物の社会構造との関連を概説できる。
6. DNA 多型性とは何か説明できる。
7. Y 染色体 DNA とミトコンドリア DNA の特異性を説明できる。
8. 変異とはなにかを定義し、種々の変異が維持されるしくみを概説できる。
9. 寿命の生物学的意義を、ヒトを再生系として捉えて説明できる。
10. 病気を、進化という視点を取り入れて考察できる。(☆)
11. 非感染性疾患を定義し、慢性炎症がその基盤病態であることを説明できる。(☆)
12. がん細胞の転移や骨代謝における酸性環境の関与を説明できる。(☆)
13. 分子標的治療薬とは何かを理解し、その有効性について概説できる。(☆)
14. 幹細胞の特性を概説し、その医療への利用の可能性と課題について考察できる。(☆)
15. 遺伝子診断・DNA 型鑑定に利用される分子生物学的技術とその原理を説明できる。(☆)
16. 自らの生物学的興味を明確にし、その重要性を説明できる。

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/13	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	イントロダクション：生物学から見たヒト・人間 (「自然・文化人類学」と合同)
4/20	水	2	生物学科	三枝 聖 講師	ヒトの起源 類人猿とヒトとの相違点を挙げ、進化的事象を考察する。アフリカ単一起源説について概説し、支持根拠や論争点について紹介する。
4/27	水	2	生物学科	角井(蛭田)千鶴江 助教	性と生殖 生命の連続性を支える「性」と「生殖」について概説し、ゲノムの混合・再編の視点から2つの現象の本質を考察する。
5/11	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	動物の社会と性 いくつかの典型的なタイプの動物の社会構造をあげ、雌雄の関係・葛藤との関連を考える。
5/18	水	2	教養教育センター 生物学科 法医学講座	安達 登 非常勤講師 出羽 厚二 教授 角井(蛭田)千鶴江 助教	ミトコンドリア DNA 多型からみた人類学 (「自然・文化人類学」と合同)
5/25	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	集団における遺伝学 ヒトを含む動物集団の種々の変異が維持されるしくみを考える。
6/8	水	1	教養教育センター 生物学科	栃内 新 非常勤講師 角井(蛭田)千鶴江 助教	ヒトはなぜ死ぬのか (「自然・文化人類学」と合同) 動物にはなぜ寿命があるのか、寿命の生物学的意義、再生系としてのヒト、幹細胞、ヒトは何歳まで生きられるか
6/8	水	2	教養教育センター 生物学科	栃内 新 非常勤講師 角井(蛭田)千鶴江 助教	進化から見た病気 (「自然・文化人類学」と合同) 進化と病気、免疫のはたらき、風邪はなぜ治るのか、ヒトと病原体の進化競争、抗生物質はなぜ効かなくなるのか、文明病
6/15	水	2	細胞病態生物学講座	奈良場 博昭 准教授	非感染性疾患(NCDs)の背景にある慢性炎症
6/22	水	2	機能生化学講座	中西 真弓 教授	生体内酸性環境とがんの転移、骨代謝
6/29	水	2	微生物薬品創薬学講座	西谷 直之 講師	分子標的治療薬から見るがんの生物学

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
7/6	水	2	生化学講座 細胞情報科学分野	帖佐直幸 特任講師	幹細胞生物学と未来医療 再生医療や細胞治療を担う幹細胞について知るとともに、幹細胞の階層性や生体における機能を理解する。将来の医療人として幹細胞を利用した未来の医療やその問題点について考えることができる。
7/13	水	2	生物学科	三枝聖 講師	遺伝子診断・DNA型鑑定と生物学 遺伝子診断とDNA型鑑定にて行われている分子生物学的技術と、生物学的背景について紹介する。
7/20	水	2	生物学科	松政正俊 教授	生物学的な課題の発見と見通し レスポンスカードを振り返りながら、自らの興味がどこにあるかを探し出し、その重要性を議論して今後学修すべきことを明確にする。

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	ZEROからの生命科学改訂4版	木下勉他	南山堂	2015
参	Essential細胞生物学 原書第4版 訳書	Alberts他	南江堂	2016
参	レーヴンジョンソン生物学 原書第7版 [上]	Raven他	培風館	2006
参	レーヴンジョンソン生物学 原書第7版 [下]	Raven他	培風館	2007
参	進化から見た病気―「ダーウィン医学」のすすめ (ブルーボックス)	柄内新	講談社	2009
参	ヒトを理解するための生物学	八杉貞雄	裳華房	2013
参	進化医学 人への進化が生んだ疾患	井村裕夫	羊土社	2012

・成績評価方法

レスポンスカード（90%程度）と受講態度（10%程度）により総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、参考書等・レジメを用いて予習・復習を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ビジュアルプレゼンター (XGA)	1	講義資料供覧
講義	書画カメラ・DVD プレーヤーセット	1	講義資料供覧
講義	デスクトップパソコン (EPSON・AY311S)	1	講義資料作成、他
講義	ノートパソコン (Mac Mini MG270J/A)	1	講義資料作成、他
講義	複合機一式 (Canon・Image Runner iR2230F)	1	講義・実習等の資料印刷

自然・文化人類学

責任者・コーディネーター	生物学科 松政 正俊 教授		
担当講座・学科(分野)	生物学科、医学教育学講座、法医学講座		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

大学初年次には、多様な現象、ものの見方、考え方を知ることが肝要である。人類学は人類に関する総合的な学問領域であり、「ヒト」を自然科学的な視点から考える自然人類学、ならびに「人間」の文化的・社会的側面を考える文化人類学・社会人類学を内包する。これらの各領域に関する知見が同一の科目で扱われることは少ないが、ヒト・人間を対象とする医療系学生が両者について学ぶことは意義あることと思われる。本科目では、自然人類学の諸側面および文化人類学の初歩を学ぶ。

・教育成果（アウトカム）

ヒトの特徴を、比較生物学、解剖学、遺伝学、そして自然人類学的視点から捉え、解説する講義を聞き、次いで文化人類学の初歩として、文化・社会と人間の生活、性、病気等との関連を学ぶ。これらにより、生物としての「ヒト」と独自の文化をもつ「人間」についての理解が深まり、医療人に要求される多様なものの見方が身につく。（ディプロマポリシー：2, 6）

・到達目標（SBO）

1. 自然人類学とは、どのような学問領域か説明できる。
2. 自然人類学と生物学との関係を概説できる。
3. 人骨の特徴から人類をながめて分類するという方法を知り、その妥当性について考察できる。
4. DNA 多型性とは何か説明できる。
5. Y 染色体 DNA とミトコンドリア DNA の特異性を説明できる。
6. 寿命の生物学的意義を、ヒトを再生系として捉えて説明できる。
7. 病気を、進化という視点を取り入れて考察できる。(☆)
8. 文化人類学とは、どのような学問領域か説明できる。(☆)
9. 身の回りの分類や分割と文化・社会との関わりを概説できる。
10. 通過儀礼とは何か、その特徴や意味を説明できる。
11. 「子ども」、「大人」、「老人」という区分や、「死」と文化や社会との関わりを概説できる。
12. 性別と文化・社会との関わりを理解し、概説できる。
13. 性別分業の多様性と時代による変化を理解し、概説できる。
14. 身体と文化・社会が関わる側面（身体技法や身体観）について概説できる。
15. 「病気」や「障害」のとらえ方と文化・社会との関わりを概説できる。
16. 医療と人類学の知見の関わる場所を知り、概説できる。(☆)

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/13	水	2	生物学科	松政 正俊 教授	人類学と生物学 イントロダクション：生物学から見たヒト・人間（「アドバンスト生物」と合同）
4/20	水	2	教養教育センター	原 英子 非常勤講師	科学と文化人類学 科学的分類と文化・社会による分類は必ずしも一致しない
4/27	水	2	医学教育学講座	佐藤 洋一 教授	骨から見た人類 骨標本をもとに、人種を分けていた古典的な形態人類学を紹介するとともに、疾病が骨組織に与えた影響から、当時の文明を考察する。
5/11	水	2	法医学講座	出羽 厚二 教授	DNA 多型とは？ Y 染色体 DNA 多型からみた人類学
5/18	水	2	教養教育センター 生物学科 法医学講座	安達 登 非常勤講師 出羽 厚二 教授 角井(蛭田)千鶴江 助教	ミトコンドリア DNA 多型からみた人類学 (山梨大・安達先生)「アドバンスト生物」と合同)
5/25	水	2	法医学講座	出羽 厚二 教授	人類と病気（直立 2 足歩行がもたらしたものの）
6/8	水	1	教養教育センター 生物学科	栃内 新 非常勤講師 角井(蛭田)千鶴江 助教	ヒトはなぜ死ぬのか (「アドバンスト生物」と合同) 動物にはなぜ寿命があるのか、寿命の生物学的意義、再生系としてのヒト、幹細胞、ヒトは何歳まで生きられるか
6/8	水	2	教養教育センター 生物学科	栃内 新 非常勤講師 角井(蛭田)千鶴江 助教	進化から見た病気 (「アドバンスト生物」と合同) 進化と病気、免疫のはたらき、風邪はなぜ治るのか、ヒトと病原体の進化競争、抗生物質はなぜ効かなくなるのか、文明病
6/15	水	2	教養教育センター	原 英子 非常勤講師	人生と通過儀礼のなかの「生」「老」「病」「死」 「生」：親子とは？ 家族とは？ 親族とは？
6/22	水	2	教養教育センター	原 英子 非常勤講師	人生と通過儀礼 I 「子ども」と「大人」の区別、「老人」とは？

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
6/29	水	2	教養教育センター	原 英子 非常勤講師	人生と通過儀礼Ⅱ 社会・文化における「死」、生者と「死後」のつながり
7/6	水	2	教養教育センター	原 英子 非常勤講師	性の区分を考える 生物としての「男」と「女」、文化・社会における「男」と「女」、「男らしさ」と「女らしさ」、トランスジェンダー
7/13	水	2	教養教育センター	原 英子 非常勤講師	医療と文化・社会における「正常」と「異常」の区分 「健康」と「病気」、「障害」のとらえ方
7/20	水	2	教養教育センター	原 英子 非常勤講師	身体をめぐる文化・社会・宗教

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	精神と自然—生きた世界の認識論 改訂版	グレゴリー・ベイトソン (佐藤良明 訳)	新思索社	2001
参	精神の生態学 改訂第2版	グレゴリー・ベイトソン (佐藤良明 訳)	新思索社	2001
参	文化人類学 (第3版)	波平恵美子編	医学書院	2011
参	みんなが手話で話した島	ノーラ・エレングロース (佐野正信 訳)	築地書館	1991
参	文化としての生殖技術—不妊治療に たずさわる医師の語り	柘植あづみ	松籟社	1999
推	隠喩としての病い エイズとその隠喩	スーザン・ソントグ (富山太佳夫 訳)	みすず書房	2012
推	アダムのかい	ブライアン・サイクス (大野昌子 訳)	ヴィレッジブックス	2006
推	イブの7人の娘たち	ブライアン・サイクス (大野昌子 訳)	ヴィレッジブックス	2006
参	進化医学—人への進化が生んだ疾患	井村裕夫	羊土社	2013
参	進化から見た病気—「ダーウィン医学」 のすすめ(ブルーボックス)	柄内 新	講談社	2009
参	ヒトを理解するための生物学	八杉貞雄	裳華房	2013

・成績評価方法

レスポンスカード（90%程度）と受講態度（10%程度）により総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、参考書等・レジメを用いて予習・復習を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン（Mac Mini MG270J/A）	1	講義資料作成・保管、他
講義	複合機一式（Canon・Image Runner iR2230F）	1	講義・実習等の資料印刷

ベーシック化学

責任者・コーディネーター	化学科 中島理教授		
担当講座・学科(分野)	化学科		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21時間
期 間	前期		
単 位	1単位		

・学習方針（講義概要等）

高等学校「化学基礎・化学」の内容を対象にした、リメディアル教育として開講する講義である。後期に開講される化学系教科目、並びに2年次以降の医・歯・薬学における専門科目を修得する上で必須となる化学的知識を確実に身に付けると同時に、化学的なものの見方ができるようになる下地を作る。講義では、物質の構成粒子（原子、分子、イオン）、物質量、周期律、代表的元素の特徴、化学結合、化学反応、酸と塩基、酸化と還元、無機物質および有機物質などについて解説する。

・教育成果（アウトカム）

化学は物質の構造、性質、変化等を直接取り扱う学問である。本講義では化学の基本的な概念、原理、法則等を学修することにより、物質の化学的性質を修得することができる。（ディプロマポリシー：2）

・到達目標（SBO）

- 1.原子の構造と、原子からイオンができる仕組みについて説明できる。
- 2.化学変化を化学反応式で表現できる。
- 3.物質量の概念を理解し、化学反応式を使用した化学計算ができる。
- 4.化学結合の種類と、その相違点について説明できる。
- 5.熱化学方程式を作り、種々の反応熱について説明できる。
- 6.化学平衡の状態について説明できる。
- 7.酸・塩基の定義について説明できる。
- 8.酸化・還元概念について説明できる。
- 9.典型元素および遷移元素の基本的な性質について説明できる。
- 10.基本的な無機および有機化合物の構造、物性、反応性について説明できる。

・講義日程

(矢) 東 204 2-C 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	1	化学科	中島理教授	序論： 化学の歴史と化学を学修する意義
4/21	木	1	化学科	中島理教授	物質の構成： 原子・イオン・分子

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/28	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	物理量と物質質量： 原子量・分子量・溶液の濃度
5/12	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	化学反応と化学量論
5/19	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	原子の電子配置： 電子配置・周期律・周期表
5/26	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	化学結合： 電気陰性度・イオン結合・共有結合
6/2	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	化学結合： 配位結合・金属結合・水素結合
6/9	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	熱化学方程式と化学平衡： 反応熱・反応速度
6/16	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	酸・塩基と電離平衡： 酸と塩基の性質[Ⅰ]
6/23	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	酸・塩基と電離平衡： 酸と塩基の性質[Ⅱ]・水素イオン指数 (pH)
6/30	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	酸・塩基と電離平衡： 中和反応・緩衝溶液
7/7	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	酸化還元反応： 酸化と還元・酸化数
7/14	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	無機化合物： 典型元素と遷移元素
7/21	木	1	化 学 科	中 島 理 教 授	有機化合物： 分類・構造・性質

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	大学化学への入門－演習問題を中心に－	野村浩康 他	学術図書出版	2006
推	新しい高校化学の教科書	左巻健男	講談社	2006

・成績評価方法

定期試験の結果（80%）および講義の受講態度(20%)などにより総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、参考書等・レジメを用いて予習・復習を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (HP) HP mini 5010 Notebook	1	講義資料作成
講義	資料提示装置 (エルモ) P30A	1	講義資料の提示
講義	資料提示装置 (エルモ) P30S	1	講義資料の提示
講義	複写機 (Canon) image RUNNER iR3225F	1	講義資料作成
講義	ノートパソコン (HP・Mini5103)	1	講義資料作成、他
講義	デスクトップパソコン (HP・6200ProSF/CT)	2	講義資料作成、他
講義	シュレッダー (明光商会・V-226C)	1	資料廃棄等

アドバンスト化学

責任者・コーディネーター	化学科 東尾 浩典 講師		
担当講座・学科(分野)	化学科		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

高校化学を全範囲履修してきた学生を対象とする3学部合同科目である。高校レベルの化学的知識の簡単な復習を出発点として、大学教養レベルの内容までを、化学と生命との関わりに言及する中で学んでいく。本科目では、化学的知識の提供にとどまらず、医療系大学での学びにおける化学的素養の重要性を喚起することも目的としている。

・教育成果（アウトカム）

化学と生命との関わりに言及しつつ高校～大学教養レベルの化学的知識を固めることで、後期開講科目「基礎化学」および薬学部専門科目(化学系・生物系)の理解が促進される。(ディプロマポリシー:2)

・到達目標（SBO）

1. 生元素を挙げ、その存在様式と役割を概説できる。
2. 原子の構造および化学結合について概説できる。
3. 分子間相互作用とその生命現象への関わりを説明できる。
4. 溶媒としての水の性質を説明できる。
5. 水溶液の溶質濃度を正しく表すことができる。
6. 沸点上昇、凝固点降下、浸透が起こる理由を説明できる。
7. 細胞における浸透現象を説明し、基本的な医療用等張液を挙げることができる。
8. 酸、塩基、pH の定義を説明できる。
9. 弱酸、弱塩基、緩衝溶液の pH を正しく表すことができる。
10. 生体液の緩衝作用について例を挙げて説明できる。

・講義日程

(矢) 西 101 1-A 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	化学と生命、生元素
4/21	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	原子の構造
4/28	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	電子軌道と電子配置

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/12	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	元素の周期的性質
5/19	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	化学結合：イオン結合、共有結合
5/26	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	化学結合：混成軌道
6/2	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	化学結合：分子の形、極性、分子間相互作用
6/9	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	化学結合：分子間相互作用と生命
6/16	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	水溶液：水の構造と性質、物質の溶解
6/23	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	水溶液：沸点上昇、凝固点降下、浸透
6/30	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	水溶液：細胞での浸透現象、生体液の浸透圧
7/7	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	電解質水溶液：酸・塩基、pH、化学平衡
7/14	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	電解質水溶液：電離平衡と pH、緩衝溶液
7/21	木	2	化学科	東尾 浩典 講師	電解質水溶液：生体液の pH と緩衝作用

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	バイオサイエンス化学(生命から学ぶ化学の基礎)	新井孝夫 他	東京化学同人	2003
参	生命科学系のための基礎化学	Fry 他	東京化学同人	2009
参	メディカル化学	齋藤勝裕 他	裳華房	2012

・成績評価方法

定期試験(80%)、レポート(20%)により評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・予習復習のポイント

半期完結科目なので化学の全範囲を網羅していないこと、幅広い習熟度の聴講者へ向けた講義となることを理解した上で受講してください。

ベーシック化学履修者も本科目を選択履修することが可能です。
ただし、講義内容は高校化学全範囲の履修を前提としているため、理解するための自助努力が不可欠となります（自助努力に関する相談は遠慮なくしてください）。

[予習のポイント]

- ・ 化学に不安のある人は、高校化学（化学基礎・化学）の教科書・参考書の当該箇所を読み込む。
- ・ 化学が得意な人は、教科書(バイオサイエンス化学)の当該箇所を読み込む。

[復習のポイント]

- ・ 当日の講義内容について、分かったこと・分からなかったことを明確にする（必ず毎回行うこと）。
- ・ 分からなかったことや生じた疑問を、高校化学の教科書・参考書・インターネットなどで調べる。
- ・ それでも疑問が解決しない場合には担当教員へ質問する。

- ・ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	資料提示装置（エルモ）P30A	1	講義資料の提示
講義	複写機（Canon）image RUNNER iR3225F	1	講義資料作成
講義	シュレッダー（明光商会・V-226C）	1	資料廃棄等

ベーシック物理

責任者・コーディネーター	物理学科 佐藤 英一 教授		
担当講座・学科(分野)	物理学科		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

近年、学生の理工学系離れが進み、物理学の学力低下は著しい。しかし、医歯薬系の業務には物理学に関連する知識が必要であることは言うまでもない。たとえばX線の発見は、人体の透視という医療において革命的な診断法をもたらした。このような医療の進歩は科学技術の発展に依拠しており、これら技術のほとんどの原理は物理学に基づいている。このベーシック物理では高等学校の補正教育を主目的とし、物理学の基本概念を修得する。

・教育成果（アウトカム）

初歩の力学、熱力学、電磁気学、そして初等量子力学などを平易な式を用いて表し、簡単な原理図を描くことにより、基礎的な物理学の知識が得られるようになる。また医歯薬に関わる例を数多く学ぶことにより、物理学に対する興味が深まるようになる。（ディプロマポリシー：2）

・到達目標（SBO）

1. 距離、速度、加速度の関係を式で表し、説明できる。
2. 質点系の運動を式で表現し、概説できる。
3. 力学的エネルギーを式で表現し、説明できる。
4. 簡単な流体力学を式を用いて説明できる。
5. 熱力学の諸法則を式を用いて表し、解説できる。
6. 簡単な直流回路を図示し、電圧、電流、抵抗、コンダクタンスなどの値を計算できる。
7. 簡単な交流回路を図示し、インピーダンス値などを計算できる。
8. 光電効果などの初等量子力学を解説できる。

・講義日程

(矢) 東 101 1-A 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	物理量と基本単位
4/21	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	速度と加速度
4/28	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	力と仕事
5/12	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	等速円運動と単振動
5/19	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	力学的エネルギー保存則と摩擦

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/26	木	1	物理学科	寒河江 康朗 助教	連続の式とベルヌーイの定理
6/2	木	1	物理学科	寒河江 康朗 助教 小田 泰行 助教	前半のまとめ
6/9	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	ボイル、シャルル、ボイル・シャルルの法則
6/16	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	直流回路とオームの法則
6/23	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	抵抗の連結とキルヒホッフの法則
6/30	木	1	物理学科	小田 泰行 助教	コンデンサーの原理、電気量、電気容量、電気エネルギー
7/7	木	1	物理学科	佐藤 英一 教授	交流回路とインピーダンス
7/14	木	1	物理学科	寒河江 康朗 助教	光子、原子と電子、放射線
7/21	木	1	物理学科	寒河江 康朗 助教 小田 泰行 助教	後半のまとめ

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	医歯系の物理学 第2版	赤野松太郎, 他	東京教学社	2015

・成績評価方法

期末試験を含めて計2回の試験を行い、その平均点を評点とする。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコン (Dell・Power Edge T105)	1	講義・実習資料作成、他
講義	パソコン (Dell・531S)	1	講義・実習資料作成、他
講義	パソコン (Dell・Vostro 3300)	1	講義・実習資料作成、他
講義	パソコン (HP・ML115)	1	講義・実習資料作成、他
講義	ノートパソコン (東芝・PT35034BSFB)	1	講義・実習資料作成、他

ベーシック数学

責任者・コーディネーター	情報科学科数学分野 江尻 正一 教授		
担当講座・学科(分野)	情報科学科数学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

数学は、人間の知的活動の論理と直観、解析と総合といった極めて理性的な部分を練磨することにも有効な学問である。医学を含む自然科学分野では関心となる対象や構造を合理的に抽象化・一般化したり、逆に具象化・特殊化したりといった思考を大いに必要とするが、数学はそのような思考活動に対して論理的整合性を保証して自然現象の法則性を解明する有効な手段を提供する。本講義の目的は、大学数学への準備教育として、比較的基本知識が少ない、活用能力が弱い学生を対象とし、多くの基本問題を取り組むことによって知識、思考を深めて、活用能力を高めることにある。

・教育成果（アウトカム）

大学数学を理解する上での基本的な数学の知識、抽象的概念、論理的思考や能力を最低限、修得する。受講生各々が積極的に問題をより多く取り組むことによって、単なる天下り的な知識の一時記憶蓄積や固定化を防いで、基本知識の理解や抽象・論理的思考等を深めて、将来への数学活用能力を会得する。（ディプロマポリシー：2）

・到達目標（SBO）

1. 数と数値の概念を説明でき、表現および計算ができる。
2. 初等関数を式およびグラフを用いて説明できる。
3. 基本的な関数に対する微分法および積分法の基本概念を理解し、計算できる。
4. 基本的な代数と幾何の概念を理解し、計算できる。
5. 確率と統計の基本概念を理解して、説明できる。

・講義日程

(矢) 東 204 2-C 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	微分法と積分法(1)初等関数 1
4/21	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	微分法と積分法(2)初等関数 2
4/28	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	微分法と積分法(3)関数の極限

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/12	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	微分法と積分法(4)微分法
5/19	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	微分法と積分法(5)積分法
5/26	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	微分法と積分法(6)数列
6/2	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	代数と幾何(1)図形と式
6/9	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	代数と幾何(2)平面のベクトル
6/16	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	代数と幾何(3)行列
6/23	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	代数と幾何(4)連立 1 次方程式
6/30	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	代数と幾何(5)複素数
7/7	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	集合、論理と統計(1)集合・写像・論理
7/14	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	集合、論理と統計(2)確率
7/21	木	2	数 学 分 野	江尻 正一 教授 長谷川 大 助教	集合、論理と統計(3)統計

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	よくわかる基礎数学	藤田岳彦 他	実教出版	2012
参	入門微分積分学	濱田英隆 他	東京教学社	2009
参	詳解 微分積分演習 I	福田安蔵 他	共立出版	1960
参	詳解 微分積分演習 II	福田安蔵 他	共立出版	1963
参	微分積分	和達三樹	岩波書店	1988
参	行列と 1 次変換	戸田盛和 他	岩波書店	1989
参	ベクトル解析	戸田盛和	岩波書店	1989

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	複素関数	表実	岩波書店	1988
参	確率・統計	薩摩順吉	岩波書店	1989
推	解析入門	S.ラング	岩波書店	1978

・成績評価方法

予習・復習および課題提出も含めて積極的な取り組み状況を 50%、提出課題・小テストおよび期末試験の成績を 50%として、総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

本講義の受講生は、基礎学力調査結果に基づき、70±10 名程度以下で全学部 1 年生から選ばれる。選ばれた受講生は、さらに下位と上位の二クラスに分かれる。講義内容等は同じであるが、下位クラスは個別対応の機会がより多い少人数教育とするため、25 名程度以下、上位クラスは 45 名程度以下の受講生数制限を設ける。
なお、本講義は、多くの問題を解く組むことで理解を深めるため、自主的で積極的な受講態度が必要とされる。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート PC(MS Windows)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート PC(Apple)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	タブレット端末(Apple/Android)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	教室付属 AV 機器システム	1	講義資料・教材の提示、講義プレゼン用

解析学入門

責任者・コーディネーター	情報科学科数学分野 江尻 正一 教授		
担当講座・学科(分野)	情報科学科数学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

各学部高学年次専門科目、将来の専門研究への接続基礎として本科目が設置された。将来必要と推測される数学としては微分方程式、ベクトル解析、複素解析、フーリエ・ラプラス変換などの解析学がある。例えば、微分方程式は力学現象をはじめ薬物動態においても基礎として頻繁に用いられ、CTやMRIの解析ではベクトル解析、複素解析、フーリエ・ラプラス変換は当然のものとして扱われる。本講義で扱う解析学分野は多岐に渡るが、細部に入らず、将来への備えとして基礎知識、概念、思考方法や簡単な計算習得の入門程度に留まる。

・教育成果（アウトカム）

解析学の基本概念、知識、思考方法等について理解、整理、計算する作業を通じて、将来の研究で要求される応用数学の導入基盤が形成される。また、将来、応用数学が必要とされる際には、戸惑うことなく関連分野を自立的に調べて適用検討することができる。（ディプロマポリシー：2, 6）

・到達目標（SBO）

- 1.微分方程式の基本概念を理解し、基本的な微分方程式を解くことができる。
- 2.ベクトル場の基本概念を理解し、初歩的な計算をすることができる。
- 3.複素数平面の基本概念を概説し、初歩的な計算をすることができる。
- 4.複素関数論の基本概念を理解し、概説することができる。
- 5.フーリエ・ラプラス変換の基本概念を理解し、初歩的計算をすることができる。

・講義日程

(矢) 東 207 2-E 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	1	数 学 分 野	長 谷 川 大 助 教	微分方程式(1)概説
4/21	木	1	数 学 分 野	長 谷 川 大 助 教	微分方程式(2)1 階
4/28	木	1	数 学 分 野	長 谷 川 大 助 教	微分方程式(3)線形
5/12	木	1	数 学 分 野	長 谷 川 大 助 教	ベクトル解析(1)代数
5/19	木	1	数 学 分 野	長 谷 川 大 助 教	ベクトル解析(2)微積分

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/26	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	ベクトル解析(3)ベクトル場
6/2	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	ベクトル解析(4)積分公式
6/9	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	複素解析(1)複素関数
6/16	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	複素解析(2)正則関数
6/23	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	複素解析(3)積分
6/30	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	複素解析(4)展開・留数・等角写像
7/7	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	応用解析(1)フーリエ級数
7/14	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	応用解析(2)ラプラス変換
7/21	木	1	数 学 分 野	長谷川 大 助教	応用解析(3)フーリエ積分

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	基礎解析学	矢野健太郎 他	裳華房	1993
参	微分積分	和達三樹	岩波書店	1988
参	行列と1次変換	戸田盛和 他	岩波書店	1989
参	ベクトル解析	戸田盛和	岩波書店	1989
参	常微分方程式	矢嶋信男	岩波書店	1989
参	複素関数	表実	岩波書店	1988
参	フーリエ解析	大石進一	岩波書店	1989

・成績評価方法

小テスト、定期試験等の結果 70%と課題提出、積極的な取り組み状況 30%で総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

微積分の基本概念を理解し、簡単な計算ができる学生を対象とする。原則、微積分の意味自体が分からない学生は本講義の対象外となる。
初年次の大学数学としては、通常、主に微分積分学、線形代数学があるが、線形代数学は将来の利用頻度が低いと考え、参考書例を記して割愛した。興味・関心ある学生は担当教員に問い合わせること。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート PC (MS Windows/Apple Mac)	1	講義資料の提示
講義	タブレット (Apple iPad)	1	講義資料の提示, プレゼン
講義	教室付属 AV システム一式	1	講義資料の提示, プレゼン

文学の世界

責任者・コーディネーター	人間科学科文学分野 平林 香織 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科文学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

時間を超越した美しい文学は、人生のモデルともなり、人々の生きる指標やこころの支えともなる。生と死、愛と憎しみ、病と祈り、不安と恐怖、驚きと喜びなど、文学に表現されたテーマは実にさまざまであり、その表現方法も千差万別である。本講義では岩手県の文学、とりわけ石川啄木の短歌を取り上げ、その表現方法の深さと豊かさを理解し、生涯の宝となりうる文学的教養の世界への扉を開く。生きるとは自分の人生の歌を歌うことであり、他者を理解することは、他者の人生の歌に耳を傾けることである。歌ことばの理解を通して、医療人に必要な病者の歌を聴き想像力と治癒のプロセスを語る創造力を身につける。

・教育成果（アウトカム）

俳句・短歌・詩・小説といったさまざまな文学のジャンルの魅力を理解し、文学における非日常的なことばが持つイメージ喚起力について体感し、石川啄木の短歌の魅力を理解する。実践的な読解能力を身につけるとともに、作品について自分のことばで考える力を養う。文学の世界を理解するために、映画、漫画、アニメーション、能楽、歌舞伎といった様々な近接ジャンルについても理解を深め、人間の創り出す物語とは何かという問題に向かい合う。附属図書館や公共図書館を利用して多くの文学に触れる。生涯にわたり文学を通じて人生のさまざまな側面について学ぶ習慣を身につける。（ディプロマポリシー：2）

・到達目標（SBO）

1. さまざまなジャンルの文学に触れ、作者の生き方や作品について理解できる。
2. 石川啄木の短歌の魅力を伝えることができる。（☆）
3. 歌の力を理解し、五七五七七のリズムを使った表現のコツをつかむ。
3. 様々な価値観・考え方に触れ、それを参考にしながら、広い視野と深い洞察力を身につける。
4. 文学の近接ジャンルにも興味を持ち、幅広い問題意識を養い育てる。
5. 生涯にわたって短歌や本をよむ習慣を身につける。

・ 講義日程

(矢) 東 207 2-E 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	人はなぜ歌を歌うのか—万葉集から啄木、そして J-POP まで
4/21	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	歌留多文化の魅力—カードによる脳トレ—啄木めぐり
4/28	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	五感を拓く—啄木の短歌を耳を澄まして見る、目を凝らして聴く
5/12	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	啄木短歌の韻律を楽しむ—「好きなもの」短歌・折句・沓冠
5/19	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	歌物語を創る—啄木短歌が呼び覚ます世界
5/26	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	和歌の力を知る—和歌から映像へ
6/17	金	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	季題と歌枕の意味—啄木短歌に詠まれた季節と場所
6/9	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	和歌のルール—啄木短歌における二重写しの技法
6/16	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	本歌取りの魅力—啄木短歌を味わい抜いて自分のものにする技法
6/23	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	和歌で勝負する—歌合と歌合戦
6/30	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	風論としての啄木短歌—挨拶と批評
7/7	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	和歌—啄木短歌による短連歌
7/14	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	和歌をつなぐ—啄木短歌による鎖連歌
7/21	木	1	文 学 分 野	平 林 香 織 教 授	歌がひらく関係性—医療への道

・ 教科書・参考書等 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	啄木かるた	吉田光彦	奥野かるた店	2012
参	和歌のルール	渡部泰明	笠間書院	2014

・成績評価方法

受講態度（20%）、課題への取組（30%）、レポート（50%）によって総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・予習復習のポイント

1. 予習のポイント：啄木の歌集を「青空文庫」で検索する。
2. 復習のポイント：図書館で啄木に関する書籍を閲覧する。
3. 教科書「啄木かるた」は第 2 回の講義で販売する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (Panasonic CF-J9)	1	講義資料の提示
講義	エルモ書画カメラ	1	講義資料の提示
講義	DVD(BD) プレーヤー(Logitec LBD-PUB6U3VWH)	1	教材の提示
講義	デスクトップパソコン (DELL Precision T3500 カスタマイズ)	1	講義資料作成、プレゼン、他

医療とコミュニケーション

責任者・コーディネーター	人間科学科文学分野 平林 香織 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科文学分野、神経科学講座		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

医療人にとって必要な情報伝達の数々について学ぶ。あらゆるコミュニケーションのベースとなる「みること」「きくこと」の多様性について知り、障がいを持った人々との情報交換の有り方も含め医療現場で必要なコミュニケーションの種類とその心構えについて理解できるようにする。

情報を集め、それを分類・理解してしっかりと受け止め、そして、正しく発信するための基本的なことから学習する。論理的にわかりやすい表現で自分の考えを伝えるための技術を修得する。また、上級学年において医療面接の手法を学んでいくための準備として、コーチングという対話の仕方について理解を深める。さらに、脳の情報伝達経路と筋肉反射の関係を体感するためのエクササイズを行う。

・教育成果（アウトカム）

コミュニケーションの多様性と可能性の実態に関する講義内容を整理し、医療人にとって必要なコミュニケーションの種類とそれぞれのコミュニケーションの仕方の留意点を認識する。さまざまなコミュニケーションを実際に行うことによって、コミュニケーションの仕方の違いによる情報伝達内容の変化を認知し、わかりやすく論理的な表現を習慣化する（ディプロマポリシー：1, 4, 5）

・到達目標（SBO）

- 1、「みること」と「きくこと」の種類とそれぞれの違いを説明することができる。(☆)
- 2、医療人にとって必要なコミュニケーションについて基本的なことから説明することができる。(☆)
- 3、正しくわかりやすく情報を伝達することができる。(☆)
- 4、論理的な日本語表現で自分の考えを述べることができる。(☆)
- 5、相手の自己肯定感を上げるコミュニケーションのポイントを理解し、実践することができる。(☆)
- 6、障がい者のコミュニケーションの実態について理解することができる(☆)

・講義日程

(矢) 西 101 1-A 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	2	文 学 分 野	平林 香織 教授	みることと情報伝達
4/21	木	2	文 学 分 野	平林 香織 教授	きくことと情報伝達
5/12	木	2	文 学 分 野	平林 香織 教授	日本語による情報伝達

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/13	金	1	文学分野	平林 香織 教授	正確な情報伝達
5/19	木	2	文学分野	平林 香織 教授	論理的な情報伝達
5/26	木	2	文学分野 教養教育センター	平林 香織 教授 平野 順子 非常勤講師	コーチング1：コーチングの概要
6/2	木	2	文学分野 教養教育センター	平林 香織 教授 平野 順子 非常勤講師	コーチング2：相手の話を聴く姿勢
6/9	木	2	文学分野 教養教育センター	平林 香織 教授 平野 順子 非常勤講師	コーチング3：相手を認めるメッセージ
6/16	木	2	文学分野 教養教育センター	平林 香織 教授 平野 順子 非常勤講師	コーチング4：相手の答えを引き出す質問
6/23	木	2	文学分野 神経科学講座	平林 香織 教授 駒野 宏人 教授	脳とからだの情報伝達 1
6/30	木	2	文学分野 神経科学講座	平林 香織 教授 駒野 宏人 教授	脳とからだの情報伝達 2
7/7	木	2	文学分野 教養教育センター	平林 香織 教授 久保田 美恵子 非常勤講師	手話1：聴覚障害者のコミュニケーションの実態と手話の構造
7/14	木	2	文学分野 教養教育センター	平林 香織 教授 久保田 美恵子 非常勤講師	手話2：手話によるコミュニケーションのポイント
7/21	木	2	文学分野 教養教育センター	平林 香織 教授 久保田 美恵子 非常勤講師	手話3：手話による意思疎通の実態

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	スタディ・ナビゲーション	人間科学科・附属図書館	岩手医科大学	2016
参	日本語表現法改訂版 21世紀を生きる社会人のたしなみ	庄司達也・山岸郁子ほか	翰林書房	2014
参	はじめての手話改訂新版	木村晴美・市田泰弘	生活書院	2014
推	(文法が基礎からわかる)日本手話のしくみ	岡典栄・赤堀仁美	大修館書店	2011

・成績評価方法

受講態度（20%）、課題への取組（30%）、レポート（50%）によって総合的に評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

手話クラスは「ボランティア活動論」と共同受講となる。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (Panasonic CF-J9)	1	講義資料の提示
講義	エルモ書画カメラ	1	講義資料の提示
講義	DVD(BD) プレーヤー(Logitec LBD-PUB6U3VWH)	1	講義資料の提示

道徳のしくみ

責任者・コーディネーター	人間科学科哲学分野 遠藤 寿一 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科哲学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

古代ギリシアの哲学者ソクラテスは自らの死を目前に控え、「大切にしなければならないのは、ただ生きるということではなく、よく生きるということなのだ」と友人たち語った。しかし、「よく生きる」ためには私たちはどういうことなのか。

本講義では、功利主義・カント倫理学・社会契約説・徳の倫理[※]・正義論などの様々な倫理的立場をとりあげて、これらの理論が具体的な問題に対してどのような指針を与えることができるかを検討していく。また、そうした検討を通じて、私たちににとって「よく生きる」こととは何かを考えてもらう。

なお、功利主義・カント倫理学・正義論はビーチャムとチルドレスという二人の倫理学者が提唱した生命倫理学の四つの基本原則（自律尊重・善行・無危害・正義）の基盤となっており、またビーチャムとチルドレスは近年、生命倫理における徳倫理の重要性を強調するようになっている。そのため、講義のまとめでは、諸倫理学説と生命倫理学との関係をもとりあげる。

・教育成果（アウトカム）

複数の倫理的観点からものごとを眺め、行為の是非を多角的に分析する方法を学ぶことで、理論に基づいた自分なりの倫理観を形成することができるようになる。また、倫理理論と現実の問題を結びつけて考えることで、自分が直面する倫理的葛藤状況に対して、根拠のある行動方針を選択できるようになる。（ディプロマポリシー：1）

・到達目標（SBO）

1. 「善」「悪」「尊厳」「正義」などの基本的な倫理概念に関して、功利主義、カント倫理学、徳の倫理学、正義論の主張を説明することができる。
2. 倫理諸理論についての理解を踏まえ、単なる思い込みや感情によるのではなく、理論的に自分の倫理的志向を整理し、自覚的な行動指針を立てることができる。
3. 倫理理論と現在の医療の問題および生命倫理の四原則がどのような関係にあるかを説明できる。

・講義日程

(矢) 東 101 1-A 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	1	哲 学 分 野	遠藤 寿一 教授	道徳理論の必要条件とは何かを考える。
4/21	木	1	哲 学 分 野	遠藤 寿一 教授	功利主義 (1) 行為功利主義と規則功利主義の違いを理解する。

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/28	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	功利主義 (2) 功利主義に対する批判と擁護論を検討する。
5/12	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	カント倫理学 (1) 功利主義とカント倫理学との違いを理解する。
5/19	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	カント倫理学 (2) カントの人格性の原理を検討する。
5/26	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	社会契約説 (1) ホッブズらの古典的社会契約説を理解する。
6/2	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	社会契約説 (2) 「囚人のジレンマ」を通じて、社会契約説の考え方を検討する。
6/9	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	フェミニズムとケアの倫理 (1) 「ハインツのジレンマ」を通じてコールバーグとギリガンの考えを理解する。
6/16	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	フェミニズムとケアの倫理 (2) 正義の倫理とケアの倫理の関係について考える。
6/23	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	徳の倫理 (1) アリストテレスの思想を通じて、徳の倫理を理解する。
6/30	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	徳の倫理 (2) 徳の倫理、功利主義、カント倫理学の関係について考える。
7/7	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	正義論 ロールズの『正義論』をとりあげ、公正・正義とは何かを考える。
7/14	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	目指すべき道徳理論とはどのようなものかを検討する。
7/21	木	1	哲学分野	遠藤 寿一 教授	まとめ

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	現実をみつめる道徳哲学	ジェームズ・レイチェルズ	晃洋書房	2003
参	生命と人生の倫理	清水哲郎, 伊坂青司	放送大学教育振興会	2005

・成績評価方法

原則として以下のように成績を評価する。
平常点 20 点（出席＋毎回の課題）＋筆記試験（80 点）＝100 点

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコン（FAITH Fortission Si35300X/DVR）	1	講義資料作成、他
講義	ノート型 PC（富士通 FMV-BIBLO LooxC/E50）	1	講義資料作成、他
講義	ノートパソコン（富士通・FMVLCE70B）	1	講義資料作成、他

医療とスポーツ

責任者・コーディネーター	人間科学科体育学分野 小山 薫 准教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科体育学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

現在、日本人の平均寿命は男性80歳、女性86歳となり、超高齢社会・老老介護時代である。その背景には、①要介護者が2025年までには600万人以上になる。②廃用性委縮のため、加齢とともに転倒・骨折、要介護者が増加する。③平均寿命の延伸により、高齢者自身が介護にあたる割合が増加して、介護そのものが複雑化していく現状にある。このような現実を直視し、対策を考えることは、今後、医療に携わる者にとっては、大変重要なことである。本講義では、医療分野に必要な運動習慣やスポーツ習慣形成の方法、現場における人間関係づくり、スポーツにおける体力づくり（コーディネーショントレーニング、レクリエーション実習含む）など、健康寿命を延ばすためのプログラムについて総合的な角度から、医療を捉えることを学ぶ。

・教育成果（アウトカム）

医療における運動づくりやスポーツ活動における体力づくり（プログラム）など、身体活動の重要性を理解、実践できることを目標に掲げ、医療人として今後、医療現場に必要なコミュニケーション能力や運動プログラムなどの企画・立案などの行動力、健康観を会得できる。（ディプロマポリシー：4）

・到達目標（SBO）

- 1.医療における運動・スポーツとの関わりが説明できる。(☆)
- 2.医療現場におけるチーム医療を説明できる。(☆)
- 3.医療現場におけるコミュニケーションスキルを説明、実践できる。(☆)
- 4.生涯スポーツライフにおけるファンクショナルトレーニングを説明できる。(☆)
- 5.生涯スポーツライフにおけるストレッチングを説明できる。(☆)
- 6.医療現場における自分軸を考え、実践してみる。(☆)
- 7.スポーツ活動における障害と外傷が起こる原因を考え、説明できる。(☆)
- 8.身体と心の問題としてのケガとスランプについて説明できる。(☆)
- 9.高齢者の運動器機能を把握し、体力測定へ活用できる。(☆)
- 10.高齢者の運動プログラムを立案作成できる。(☆)
- 11.高齢者の運動プログラムを実践できる。(☆)
- 12.疲労に対処するためのリラクゼーションを実践できる。(☆)
- 13.医療現場におけるジェンダーについて説明できる。(☆)
- 14.心の健康とハラスメントについて説明できる。(☆)

・ 講義日程

(矢) 東 206 2-D 講義室、体育館

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	1	教養教育センター	高橋 健 非常勤講師	高齢者の運動器の機能と体力測定
4/21	木	1	教養教育センター	高橋 健 非常勤講師	高齢者の運動プログラム
4/28	木	1	教養教育センター	高橋 健 非常勤講師	生活習慣病予防の運動プログラム
5/12	木	1	教養教育センター	高橋 健 非常勤講師	ジュニア期の運動プログラム
5/19	木	1	教養教育センター	高橋 健 非常勤講師	運動プログラムの実践
5/26	木	1	教養教育センター	高橋 健 非常勤講師	疲労とリラクゼーション
6/2	木	1	教養教育センター	本多 好郎 非常勤講師	日常生活におけるスポーツマンシップ
6/9	木	1	教養教育センター	内城 寛子 非常勤講師	心の健康とハラスメント
6/16	木	1	教養教育センター	豊澤 博幸 非常勤講師	各種トレーニングの特徴と使い分け①
6/23	木	1	教養教育センター	豊澤 博幸 非常勤講師	各種トレーニングの特徴と使い分け②
6/30	木	1	教養教育センター	豊澤 博幸 非常勤講師	メディカルチェックの実践とスポーツ障害の予防
7/7	木	1	教養教育センター	本多 好郎 非常勤講師	医療現場におけるチームビルディング
7/14	木	1	教養教育センター	内城 寛子 非常勤講師	女性アスリートが抱える身体的問題とジェンダー
7/21	木	1	教養教育センター	内城 寛子 非常勤講師	健康増進政策とスポーツ振興

・ 教科書・参考書等 (教 : 教科書 参 : 参考書 推 : 推薦図書)

書籍名	著者名	発行所	発行年
授業で配布する資料を使用する。			

・ 成績評価方法

1.レポート : 80%
2.受講態度 : 20%

・ 事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、図書館書籍を利用して事前学修 (予習・復習) を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。
--

・特記事項・その他

講義内容によっては体育館における実習を含むので、トレーニングウェア、体育館用シューズを準備すること。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン(Sony VPCF118FJ)	1	講義資料作成・保管、プレゼン。

実践英語

責任者・コーディネーター	外国語学科英語分野 柳谷 千枝子 助教		
担当講座・学科(分野)	外国語学科英語分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

このコースは、看護英語を題材にした DVD 教材を使用しながら、様々な医療場面で必要とされるコミュニケーションスキルの養成および関連知識の習得を目的とします。ここで学習する内容は、医療人を志す皆さんが今後、それぞれの専門分野で学ぶ際に役立つ知識や、文献を読む際に不可欠な医療に関する基礎的な語彙も提供します。

具体的には、DVD 教材を通じて患者さんとの対話におけるコミュニケーションのポイントを押さえ、医療に関する英語表現や会話の練習を行います。この練習により、患者さんの訴えを正確に聞き取り、適切に対応するスキルを磨いていきます。同時に、基礎編から応用編まで様々なメディカルターム（臓器、病気の名称等）の語彙の習得にも取り組みます。講義では、このようなアクティビティを通じて、日常生活や医療現場等で幅広く活用できる実践的な英語表現やコミュニケーションに関する知識・方法を学習し、将来、諸外国の人々と英語でスムーズに意思疎通を図ることができるよう訓練します。

・教育成果（アウトカム）

意思伝達に関する実践的な英語表現・知識・方法等を学習することにより、グローバル社会で医療人に不可欠なコミュニケーション能力を向上させる上で必要な技能、能力を修得できる。（ディプロマポリシー：2, 4, 5）

・到達目標（SBO）

1. 様々な医療場面でのコミュニケーションに関連した語彙、英語表現を習得し運用できる。（☆）
2. 患者さんの訴えを正確に聞き取り、英語で適切に対応することができる。（☆）
3. DVD を視聴しネイティブ・スピードの英語に慣れると同時に、内容を理解・発音できる。
4. 実践的な英会話を通じて、快適でスムーズなコミュニケーションの環境をつくる要素を理解できる。

・講義日程

（矢）東 207 2-E 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	2	英 語 分 野	柳谷 千枝子 助教	Introduction Unit 1: Greetings
4/21	木	2	英 語 分 野	柳谷 千枝子 助教	Unit 2: Giving Explanations

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/28	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 3: Tests (X-ray)
5/12	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 4: Inviting the Patient to Talk, and Listening
5/19	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 5: Nursing Care and Asking Permission
5/26	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 6: Injection
6/2	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 7: Vital Signs
6/9	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 8: Rehabilitation and Asking Questions
6/16	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 9: Operation
6/23	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 10: Positioning the Patient and Giving Instructions
6/30	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 11: Medication
7/7	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 12: Discharge and Goodbye
7/14	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 13: Negotiation Management
7/21	木	2	英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 15: Consultation (Cancer)

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	Everyday English for Nursing on DVD	Yasuko Onjohji, John Skelton	SEIBIDO(成美堂)	2014

・成績評価方法

授業時の参加態度、発話、予習を含む平常点（30%）小テスト（20%）期末試験（50%）の割合で評価を行う。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・予習復習のポイント

予習ポイント： 学習内容の理解を深め、定着を図るために、必ず一度は授業範囲に目を通し、意味の分からない単語については、あらかじめ調べた上で出席する。併せて、自己学習 DVD で英語を聴く習慣をつけることで、Listening の強化につながる。

復習ポイント： 授業で分からなかった（間違えた）ところ、重要なポイントと指摘された箇所などをもう一度見直す。授業で聴き取れなかった英語をチェックしておき、自己学習 DVD で再確認する。会話表現は音読して、単語の発音やアクセントを確認しながら復習する。回数を重ねるうちに、音読しながら同時に内容を理解できるようになり、また会話表現の言い回しも自然と身に付くため、将来的に様々な場面で応用できる。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (東芝)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (富士通) FMV-N F 40W	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Panasonic) R7/U7600	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Apple) NA877J/A	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (SONY) VGC-LN52JGB	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (NEC) PC-YV22AEDAMBL6	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	PC (Apple) iMac27/3.20GHzCorei3	1	資料作成
講義	ノート型 PC (Panasonic) CF-J9/LUDDDS	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	iPod (Apple)	5	リスニング、課外自習等
講義	CD /DVD プレーヤー	4	リスニング、DVD 教材視聴覚用
講義	ノートパソコン (Mac Book Air CTOZOJK)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	HD ビデオカメラ一式 (Canon・M52)	1	講義資料作成
講義	ノートパソコン (富士通・PH50/E)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノートパソコン (富士通・MH30/G)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	デスクトップパソコン(Mac27・ZOJNCTO Education)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノートパソコン (Panasonic・CF-J9LLUDDDS)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	液晶プロジェクター (SONY・VPL-EW7)	1	講義プレゼン用

ボランティア活動論

責任者・コーディネーター	医学教育学講座 佐藤 洋一 教授 人間科学科心理学・行動科学分野 相澤 文恵 准教授		
担当講座・学科(分野)	医学教育学講座、人間科学科心理学・行動科学分野、人間科学科文学分野		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

医療人を目指す立場から多角的に福祉について考察する。福祉とは何かということ、わが国の社会福祉制度、及び、障がいの種類について理解する。社会におけるボランティア活動の意義を正しく認識し、地域社会におけるボランティアの在り方について医療人学徒としてのビジョンを形成する。障がい者扶助に必要な実践的な知識や技能を身につけ、実際のボランティア活動に生かすことで、医療と福祉の関わり的重要性について体験的に理解を深める。

・教育成果（アウトカム）

1. 福祉・ボランティアの定義を説明し、その精神を理解し、自らの医療人イメージに組み込むことができる。
2. わが国の社会保障制度について理解し、障がいの種類とそれぞれに必要なケアについて説明することができる。
3. 障がい者扶助に必要な実践的な知識や技能を身につけ、ボランティア活動に応用することができる。
4. H28 年度いわて国体のスポーツボランティアの活動内容を理解することができる。（ディプロマポリシー：1, 4, 5）

・到達目標（SBO）

1. 福祉の倫理と意義について理解し、ボランティアについて理解を深める。（☆）
2. 医療と福祉の密接なかかわりについて理解を深める。（☆）
3. 現代社会における福祉制度と政策を理解する。（☆）

・講義日程

（矢）東 207 2-E 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	2	いわて国体事務局職員		障がい者スポーツについて 希望郷いわて国体実施要領
4/21	木	2	附属図書館 心理学・行動科学分野	武田 さち恵 氏 (障がい者アチーブメント協会会員) 相澤 文恵 准教授	社会におけるボランティア活動

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/28	木	2	文学分野	平林 香織 教授	地域社会における相互扶助精神の伝統とボランティア — 庚申講を中心に —
5/12	木	2	心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	災害とボランティア
5/19	木	2	岩手看護短期大学 成人看護学	向井 朗子 講師	肢体不自由のある人への理解と支援
5/26	木	2	岩手看護短期大学 基礎看護学	鈴木 恵子 教授	内部障がいのある人への理解と支援
6/2	木	2	岩手看護短期大学 地域看護学	大澤 扶佐子 准教授	知的障がいのある人への理解と支援
6/9	木	2	岩手看護短期大学 精神看護学	吉田 ちあき 講師	精神障がいのある人への理解と支援
6/16	木	2	岩手看護短期大学 老年看護学	相馬 一二三 教授	視覚・聴覚障害のある人への理解と支援
6/23	木	2	教養教育センター	久保田 美恵子 非常勤講師	聴覚障害のある人への支援(手話)1
6/30	木	2	教養教育センター	久保田 美恵子 非常勤講師	聴覚障害のある人への支援(手話)2
7/7	木	2	教養教育センター	久保田 美恵子 非常勤講師	聴覚障害のある人への支援(手話)3
7/14	木	2	岩手看護短期大学 小児看護学	最上 玲子 准教授	ボランティア体験
7/21	木	2	心理学・行動科学分野	相澤 文恵 准教授	まとめ — ボランティア活動論を振り返る —

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

書籍名	著者名	発行所	発行年
登録済の教科書・参考書等はありません			

・成績評価方法

受講態度 40%、課題への取り組み 60%によって評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、課題教材を用いて事前学修を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

・「聴覚障がいのある人への支援（手話）1-3」は、「医療とコミュニケーション」との合同講義とする。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC(dynabook R634/K)	1	講義資料の提示
講義	書面カメラ・DVD プレーヤセット	1	講義資料の提示